

2013 年度第 5 回常任理事会：議事録

日 時：2014 年 3 月 30 日(日) 14 時 30 分～16 時
30 分

場 所：日本体育大学大会議室

出席 者：藤田主一理事長、谷口泰富副理事長
浮谷秀一、川本利恵子、深澤伸幸、向井
希宏、齊藤 勇、内藤哲雄、蓮花一己

事務局：齋藤雅英（事務局長）、宇部弘子（幹事）、
本間悠也（幹事）、鈴木悠介（幹事）

（敬称略）

I 報告事項

1. 理事長の挨拶（藤田理事長）

- ・常任理事の先生方へ感謝の言葉が述べられた。
- ・議事に先立ち、4 月から事務局幹事に就任する小川拓郎氏が紹介された。

2. 各委員会報告

1) 機関誌編集委員会（深澤委員長）

- ・第 39 卷第 3 号については会員に配布済みである。
- ・現在、第 40 卷第 1 号の企画・編集を行っている。
- ・電子投稿の運用を開始してから 2014 年 3 月 30 日現在で 38 本の論文が投稿された。
- ・郵送による投稿は 2014 年 3 月 31 日をもって終了となる。

2) 企画委員会（代理：事務局長）

- ・報告なし。

3) 広報委員会（浮谷委員長）

- ・『応用心理学のクロスロード』Vol. 6 については、4 月上旬に発送予定である。

4) 「応用心理士」認定審査委員会（内藤委員長）

- ・2013 年度前期 7 名の申請があり、審査を行った結果、7 名が承認された。

5) 國際交流委員会（蓮花委員長）

- ・國際応用心理学会において発表するにあたり、現在若手研究者への参加補助の希望者を募っている。

6) 若手研究者支援委員会（向井委員長）

- ・国際交流委員会と連携をして行っている。

7) 学会賞選考委員会（優秀大会発表賞含む）（川 本委員長）

・2013 年度日本応用心理学会第 80 回記念大会「優秀大会発表賞」についての選考が行われ、以下の方々が受賞された。

[第 1 部門] 原理・認知・感情

余暇活動の継続と自尊感情についての研究

○池原有紀（帝塚山大学大学院心理科学研究科）

大久保純一郎（帝塚山大学大学院心理科学研究科）

神澤 創（帝塚山大学大学院心理科学研究科）

[第 2 部門] 教育・発達・人格

認知症高齢者における攻撃行動と日常生活自立度との関連

○上野萌子（同志社大学大学院心理学研究科／日本学術振興会）

田村啓子（乙の国福祉会）

内山伊知郎（同志社大学心理学部）

[第 3 部門] 臨床・福祉・相談

愛着とメディア情報が体型へのこだわりおよびボディイメージに与える影響

○末瀬 慧（帝塚山大学大学院心理科学研究科）

[第 4 部門] 健康・スポーツ・看護・医療

看護技術習得における自己調整学習方略尺度開発の試み—首都圏の看護短期大学および専門学校の学生を対象とした調査より—

○岩屋裕美（放送大学大学院）

[第 5 部門] 犯罪・社会・文化

対人関係開始スキルがコミュニケーション行動に及ぼす影響

○横山ひとみ（東北大学電気通信研究所）

大坊郁夫（東京未来大学モチベーション行動科学部）

[第 6 部門] 産業・交通・災害

アルバイト経験によるキャリア形成が将来のワーク・ライフ・バランス観に与える影響

○須賀絆美（帝塚山大学大学院心理科学研究科）

8) 学会活性化委員会（代理：事務局長）

- ・報告なし。

9) 倫理委員会（谷口委員長）

- ・報告なし。

3. 日本心理学諸学会連合（齊藤担当常任理事）
 - ・2013年12月22日(日)に東京大学本郷キャンパスにおいて、定例理事会が行われた。
4. 心理学検定（代理：齊藤常任理事）
 - ・2014年度第7回の心理学検定は8月10日(日)に行われるため、会員ならびに関係各位へ周知をお願いしたい旨の報告があった。
5. 2013年度第80回記念大会について（藤田大会委員長）
 - ・詳細は次回常任理事会にて報告する。
6. 2014年度第81回大会について（向井委員長）
 - ・現在、大会案内を作成中であり、4月下旬に発送予定である。

II 審議事項

1. 会費の値上げについて
 - ・理事長より、他学会の年度会費等の資料を参考に、本学会の次年度以降の年度会費値上げ案が提案された。議論の結果、本件については次回の議案として持越しになった。
2. 会費未納者について
 - ・年度会費未納者については、未納が3年を経過すると自動退会となるため、事前に呼びかけて会費を支払うように周知する必要性がある旨が審議され承認された。
3. 外国大学籍の入会審査について
 - ・外国の大学に所属している入会希望者に対しては、所属大学における履修科目や取得単位などの履修状況を慎重に吟味して対応することが了承された。
4. 名誉会員、終身会員の推戴について
 - ・野々村新氏より終身会員の申請があり、審議の結果、承認された。
5. 新入会審査および会員異動に関する件
 - ・17名の新入会者の申し込みがあり、審議を経て承認された。
近藤和也、森谷 満、宮崎つた子、井上加奈子、釘原直樹、福田 彩、宮城 徹、大澤香織、藤里紘子、仲嶺 真、河村信子、胡 実、山田一子、小菅英恵、鈴木美奈子、西尾範博、須賀佳容子（順不同、敬称略）

III その他

- ・理事長より、本年3月31日をもって、事務局長の齋藤雅英氏が退任されること、また、4月

1日より宇部弘子氏が新事務局長に就任することが報告された。報告後、両氏から挨拶があった。

※次回の常任理事会は、2014年5月11日(日)14時から日本体育大学にて開催する予定である。

2014年度第1回常任理事会：議事録

日 時：2014年5月11日(日) 14時00分～16時30分

場 所：日本体育大学 2306教室

出席者：藤田主一理事長、谷口泰富副理事長
川本利恵子、深澤伸幸、向井希宏、内藤哲雄、軽部幸浩（広報委員会副委員長）
事務局：宇部弘子（事務局長）、福場久美子（幹事）、鈴木悠介（幹事）、齋藤雅英（前事務局長）
(敬称略)

I 報告事項

1. 理事長の挨拶（藤田理事長）
 - ・常任理事の先生方へ感謝の言葉が述べられた。
 - ・浮谷広報委員長の代わりに、軽部副委員長が代理出席することを提案し、承認された。
2. 各委員会報告
 - 1) 機関誌編集委員会（深澤委員長）
 - ・現在、第40巻第1号の編集作業を行っている。
 - 2) 企画委員会（代理：事務局長）
 - ・特になし。
 - 3) 広報委員会（軽部副委員長）
 - ・『応用心理学のクロスロード』Vol.7の企画を行っている。
 - 4) 「応用心理士」認定審査委員会（内藤委員長）
 - ・現在、2014年度前期の募集を行っている。
 - 5) 國際交流委員会（蓮花委員長）
 - ・特になし。
 - 6) 若手支援委員会（向井委員長）
 - ・國際応用心理学会における若手支援の公募に6件の応募申請があり、審査の結果、森下雄輔氏、油尾聰子氏、森泉慎吾氏の3名に決定した。
 - 7) 学会賞選考委員会（川本委員長）
 - ・特になし。
 - 8) 学会活性化委員会（代理：事務局長）
 - ・特になし。

- 9) 倫理委員会（谷口委員長）
 - ・特になし。
3. 日本心理学会連合について（代理：理事長）
 - ・藤田理事長より、自民党「心理職の国家資格化を推進する議員連盟」第4回総会において、「公認心理師法案」骨子が承認されたとの報告があった。
4. 心理学検定（代理：理事長）
 - ・藤田理事長より、第7回心理学検定の実施日程が8月10日(日)に行われるため、関係者への周知をお願いしたい旨の依頼があった。
5. 2013年度第80回記念大会報告（藤田大会委員長）
 - ・齋藤大会事務局長より大会決算報告が行われた。
6. 2014年度第81回大会について（向井大会委員長）
 - ・現在、大会に向けて準備を進めている段階であるとの報告があった。
7. その他
 - ・特になし。

II 審議事項

1. 2013年度決算の件（齋藤前事務局長）
 - ・齋藤前事務局長より、7月に行われる常任理事

会において決算書を提出するとの報告があつた。

2. 2014年度予算の件（齋藤前事務局長）
 - ・齋藤前事務局長より2013年度決算書と合わせて7月に予算書を提出するとの報告があつた。
3. 年度会費見直しの件（藤田理事長）
 - ・消費税の増税、業務委託費の増額などが伴うため、会費の値上げについて提案があり、検討の結果、次回常任理事会への持ち越し課題となつた。
4. 名誉会員推戴の件（藤田理事長）
 - ・藤田理事長より、細江達郎氏、南 隆男氏、齊藤 勇氏の3氏を推戴したい旨の提案があり、審議の結果、満場一致で承認された。
5. 新入会員審査および会員異動に関する件（宇部事務局長）
 - ・8名の新入会の申請があり、審議の結果、承認された。

小島寿子、八柳むつみ、牛来和子、樋木晶子、寄能雅文、横畠泰希、八木原里美、生駒 忍
(順不同、敬称略)

※次回の常任理事会は、2014年7月20日(日)14時から日本体育大学にて開催する予定である。

『応用心理学研究』Vol. 39 No. 2におきまして、著者自身の記載ミスによる訂正依頼がありましたので、以下のとくお知らせいたします。

論文種別：短報

論文題目：大学生からみた無気力にみえる他者の行動特性の把握

著 者：長内優樹・今野 順

153ページ左段 Table 1

(誤) F1: 不平不満 F2: 回避的

(正) F1: 回避的 F2: 不平不満